

名誉市民に

公益財団法人
愛媛県体育協会会長

大亀孝裕氏



市議会12月定例会初日の12月5日に、大亀孝裕氏を名誉市民に選定することが同意されました。

西条市出身の氏は、企業人として精励される傍ら、公益財団法人愛媛県体育協会会長、公益財団法人日本体育協会評議員、公益財団法人大亀スポーツ振興財団理事長等の要職を歴任され、国民体育大会および全国障害者スポーツ大会の愛媛誘致など、スポーツ文化の興隆に献身されました。

また、浄財の寄付を通しての地域スポーツの振興およびトップアスリートの育成支援により、当市のスポーツ文化の進展だけでなく、国内のスポーツの普及・発展にも寄与されました。



▲ (上) 石鎚クライミングパークSAIJOU完成記念式典
(左下) クライミングパークの記念プレートにて
(右下) えひめ国体山岳競技のリハーサル大会を視察

名誉市民章贈呈式のご案内

1月4日(木)に開催する新年市民祝賀会終了後に、大亀孝裕氏の「名誉市民章贈呈式」を執り行います。

開催日 1月4日(木)

※新年市民祝賀会(10時開式)終了後

場所 総合文化会館 大ホール

問合せ 市庁舎本館4階 総務課

総務係 TEL089715211205

総務大臣表彰

自治会等地縁による団体功労者



上岡 惇氏
(桑村)

西条市連合自治会副会長、桑村自治会長等を務め、長年にわたり自治会活動を通じて良好な地域社会の形成に多大な貢献をされました。



垣鐸秀夫氏
(朔日市)

西条校区連合自治会会長、新堀下自治会長等を務め、長年にわたり自治会活動を通じて良好な地域社会の形成に多大な貢献をされています。

法務大臣表彰

更生保護功労



伊藤敬司氏
(飯岡)

長年にわたり保護司として職務に精励され、更生保護活動の伸展と地区保護司会の発展に多大な貢献をされています。



大西晃二氏
(安用)

長年にわたり保護司として職務に精励され、更生保護活動の伸展と地区保護司会の発展に多大な貢献をされています。